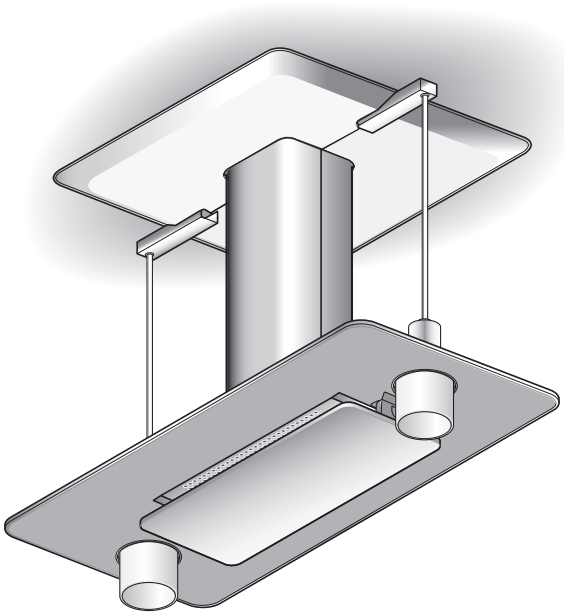
innoinno
www.innoinno.jp

PSF Pendant Style Fan 換気ライト

K-EN843/K-EN853

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意…… 2～4
使用上のお願い…… 5
各部のなまえ…… 6
使いかた…… 7
お手入れのしかた…… 8～11
　取りはずしのしかた…… 9
　組み立てのしかた……10
　お手入れのしかた……11
ランプ交換のしかた……12
故障かなと思ったら……13
アフターサービス……14
廃棄処分について……14
仕様……15
保証書……16

販売店・工事店様へ：
この取扱説明書は取り付け後、施主様へ必ずお渡しください。

このたびは換気ライトをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは取付説明書、組立・取付説明書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

1P02 0982
1P020982

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警 告 : 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注 意 : 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

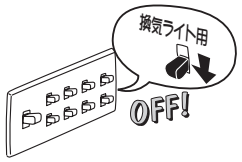
⃠ 記号は行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください) が描かれています。

⚠ 警 告

電源を切る

● **お手入れやランプ交換の際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります



分電盤

使用禁止

● **調理機器の高さは 150mm 以下の物を使用すること**
また、調理機器口の最大カロリー数は 5.23kW(4,500kcal) 以下の物を使用すること
火災や製品の破損につながります

分解・修理改造禁止

● **修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しないこと**
発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります

操作禁止

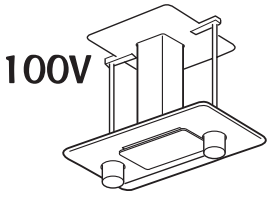
● **ガス漏れのときは、スイッチを操作しないこと**
爆発・引火のおそれがあります

使用禁止

● **炭火や七輪等での使用はしないこと、また天ぷら等調理油の加熱により火災のおそれのある調理はしないこと**
一酸化炭素中毒のおそれや製品の破損につながります

使用禁止

● **交流 100V 以外では使用しないこと**
火災・感電の原因になります

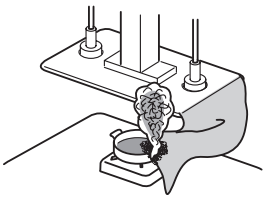


安全上のご注意（続き）

⚠ 警告

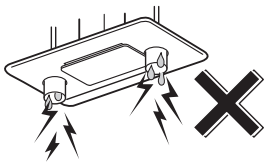
取扱注意

● **製品を布・紙等でおおったりしないこと**
また、カーテンや揮発物等の燃えやすいものに近づけないこと
火災のおそれがあります



水かけ禁止

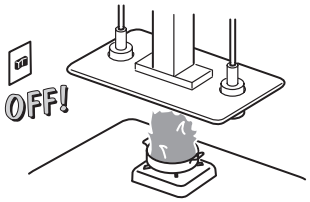
● **電気部品は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**
ショート・感電のおそれがあります



⚠ 注意

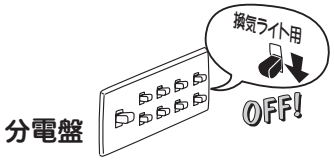
運転停止

● **調理中、油に火がついたときは、運転を止めること**
運転をしていると、火の勢いがよけいに強くなり火災の原因になります



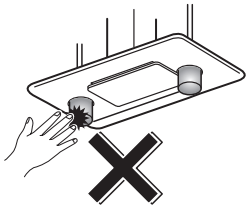
電源を切る

● **長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります



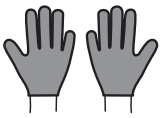
接触禁止

● **ランプおよびその周辺には、手を触れないこと**
高温になるため、やけどをするおそれがあります



手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



使用禁止

● **製品に異常な振動が発生した場合、使用しないこと**
製品・部品の落下によりけがをするおそれがあります

高温注意

● **ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと**
やけどをするおそれがあります

使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**
ランプ周辺が高温となり、やけどをするおそれがあります
また、火災や故障の原因になります

1P02 0982

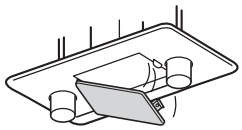
安全上のご注意（続き）

⚠ 注 意

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**

落下によりけがをするおそれがあります



直視禁止

● **点灯中の LED 電球を直視しないこと**

目を痛めるおそれがあります

落下注意

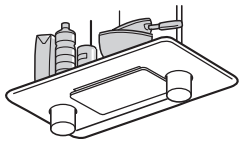
● **部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること**

落下するとけがをしたり部品のキズ・変形の原因になります

禁　止

● **換気ライトの上に物を置かないこと**

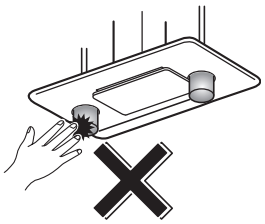
落下によりけがをしたり、火災や故障の原因になります



接触禁止

● **調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れないこと**

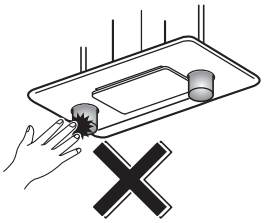
整流板や部品が落下して、やけどやけがをするおそれがあります



接触禁止

● **運転中は指や物を絶対に入れないこと**

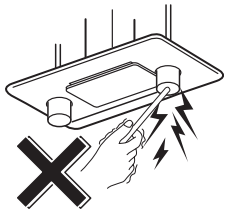
けがをするおそれがあります。



接触禁止

● **製品のすきまに、異物（金属類や燃えやすいもの等）を差し込まないこと**

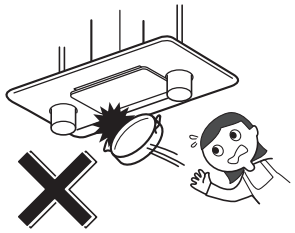
火災・感電の原因になります



取扱注意

● **照明ガラス部分に物をぶつけたり、衝撃を与えないこと**

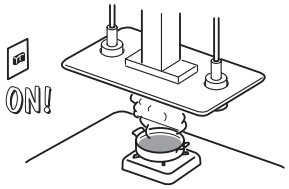
ガラスが割れてけがをするおそれがあります



使用上のお願い

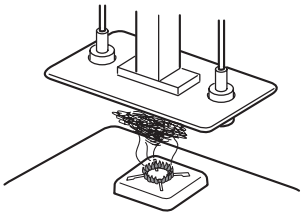
● **調理機器を使用するときは、必ず換気ライトを運転してください**

運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります



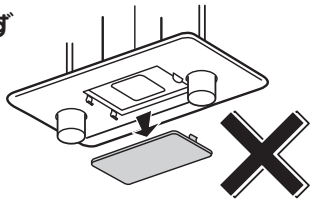
● **調理機器の空焚きは絶対にしないでください**

製品の損傷や高熱による故障の原因になります



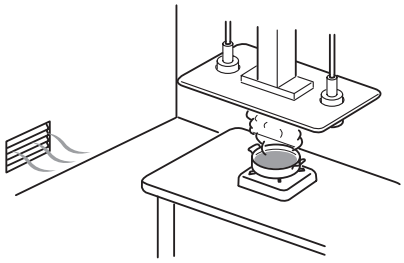
● **整流板やフィルターをはずして使用しないでください**

吸い込みが悪くなります
また、内部の汚れの原因になります



● **換気ライトの運転中は給気をおこなってください**

壁に空気の取入口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください
空気の取り入れが不十分ですと換気性能が低下したり、製品に異音・振動が発生する場合があります

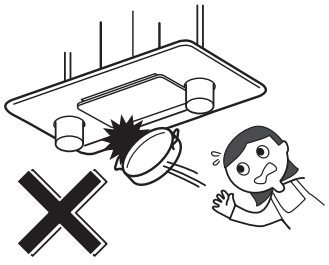


● **IH クッキングヒーター（電気こんろ）を使用時、換気ライトがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります**
お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください

特に冬期など気温の低い状況では結露がしやすくなりますのでご注意ください

● **フードに物などをぶつけないようご注意ください**

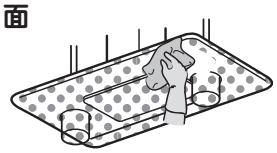
キズ・破損の原因になります



● **照明を点灯しているとき、近くでテレビやラジオを使用されますと、雑音が入る場合があります**
その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください

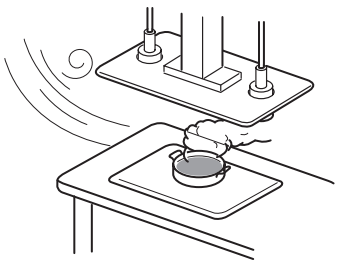
● **室内の気温が低いときに使用された場合には換気ライトの表面が結露することがあります**

結露した場合は拭き取ってご使用ください



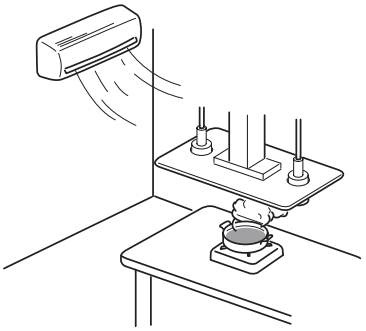
● **部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります**

換気ライト近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください



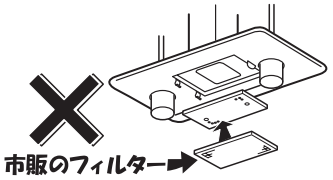
● **エアコンの風が直接当たらないようにしてください**

風を受けると、吸い込みが悪くなります
オープンな場所では特に換気ライトから漏れやすくなります



● **市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください**

吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります
性能を維持するため、専用のフィルターをご使用ください



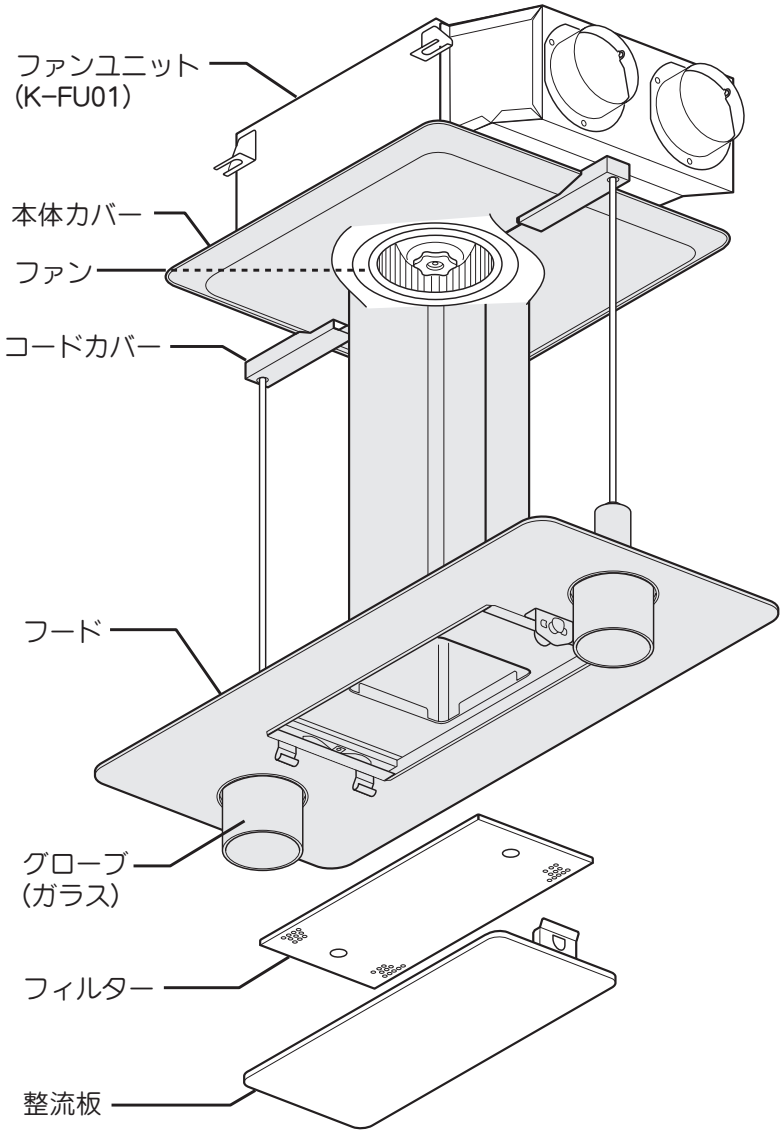
● **調理機器の真上、80cm 以上に取り付けてあるか確認してください**

火災予防のため、火災予防条例ではフィルターの下端が調理機器の真上、80cm 以上必要です

● **LED 電球は明るくなるまでに時間がかかります**
また、点灯後しばらくは明るさや光色が若干変化します

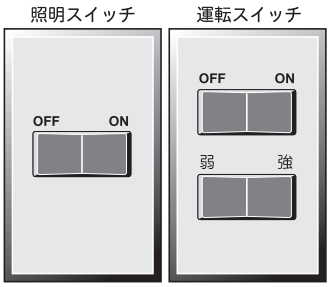
1P02 0982

各部のなまえ



使いかた

壁などに取り付けられた本装置用スイッチで、運転・照明など各スイッチを操作してください。



照明スイッチ
照明を ON/OFF します。

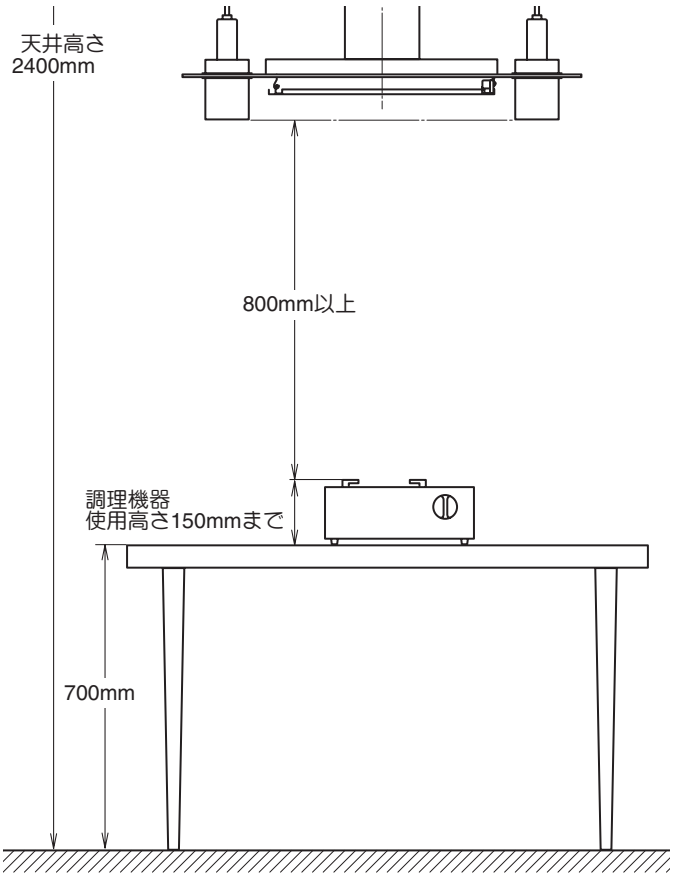
運転スイッチ
ファンを ON/OFF します。

強弱スイッチ
運転風量の強弱を切り替えます。

お願い

- 調理機器からグローブ下端までの高さは 800mm 以上にしてください。
- 調理機器は製品の真下に設置してください。
- 天井高さ 2400mm、テーブル高さ 700mm のとき、使用できる調理機器の五徳までの高さは 150mm までです。
- フードに頭などをぶつけたり、物などをぶつけないよう十分ご注意ください。

  ※下から物をぶつけないでください。
  （落下や変形の原因になります）



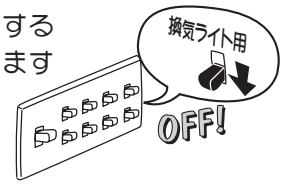
お手入れのしかた

⚠ 警告

電源を切る

● **お手入れやランプ交換の際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**

感電やけがをするおそれがあります

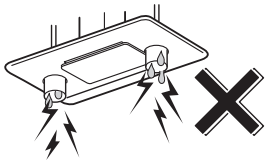


分電盤

水かけ禁止

● **電気部品は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**

ショート・感電のおそれがあります

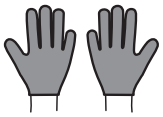


⚠ 注意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

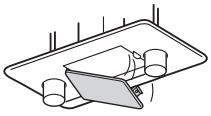
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**

落下によりけがをするおそれがあります



お手入れの際のお願い

● **お手入れはこまめにする**

・油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。【変質がひどいと擦っただけではがれることがあります。】

・早めにお手入れいただきますと、汚れも簡単に落とせると同時に塗装面の劣化も防げます。

● **中性洗剤を使う**

・おそうじの際には台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと塗装面が変色したり、キズが付いたり、はがれたりするおそれがあります。汚れがひどく、アルカリ性洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。

● **食器洗い乾燥機は使用しない**

・取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。塗装がはがれるおそれがあります。

● **熱湯は変形のもと**

・60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

● **ファンを変形させない**

・ぶつけたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。

● **ファンをはずした状態では運転しない**

・ファンをはずした状態で運転しないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。

● **調理直後のお手入れはしない**

・調理直後は換気ライトが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。

● **専用のフィルターを使う、他のフィルターを重ねない**

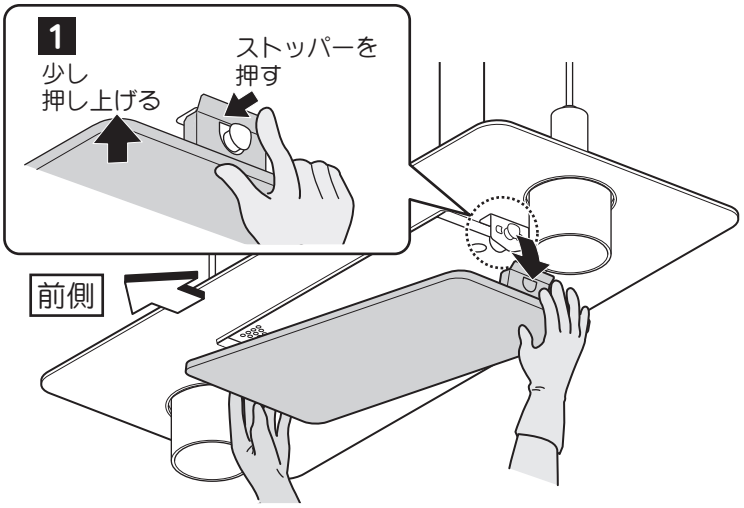
・専用のフィルター以外を使用したり、他のフィルターを重ねたりすると通気抵抗が大きくなり、吸い込み不良や異音発生、故障などの原因になります。

お手入れのしかた（続き）

取りはずしのしかた

1 整流板をはずします。

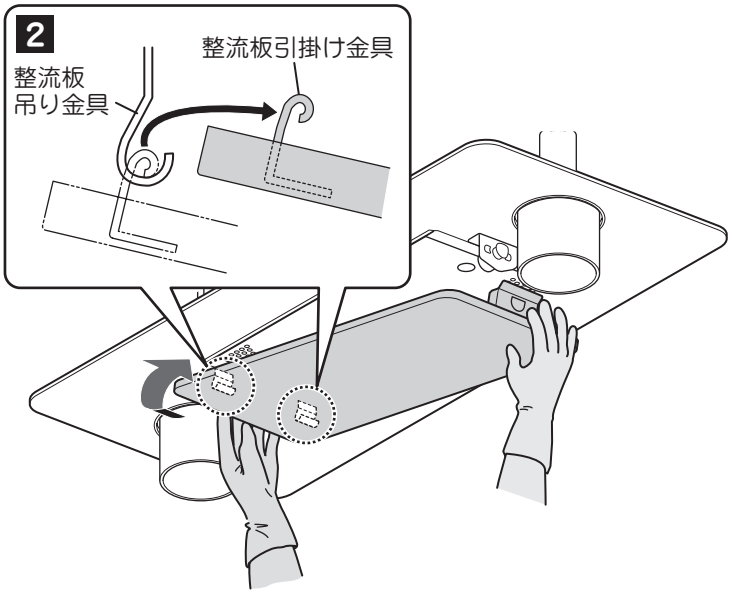
1） 整流板を両手で支え、ストッパー側を少し押し上げ、ストッパーの突起部分を押し込みながらゆっくりとおろします。



2） 整流板を少し左側に押し上げながら上に持ち上げ、整流板吊り金具からはずして、手前に取りはずします。

お願い

整流板を落とさないようにご注意ください。
フィルターから滴下した油が整流板にたまっていることがありますのでご注意ください。

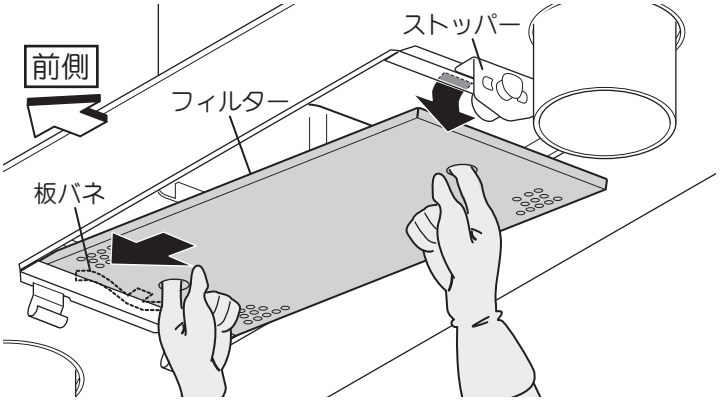


2 フィルターをはずします。

フィルター左右の丸穴に指を入れ、右から左へ押しながら下側へ引き出します。

お願い

フィルターを落とさないようにご注意ください。



1P02 0982

お手入れのしかた（続き）

組み立てのしかた

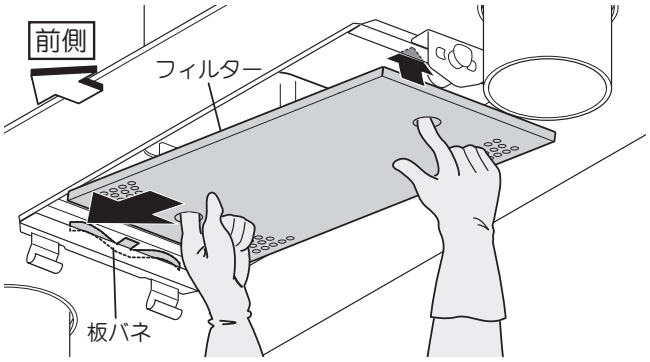
⚠ 注 意

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをするおそれがあります

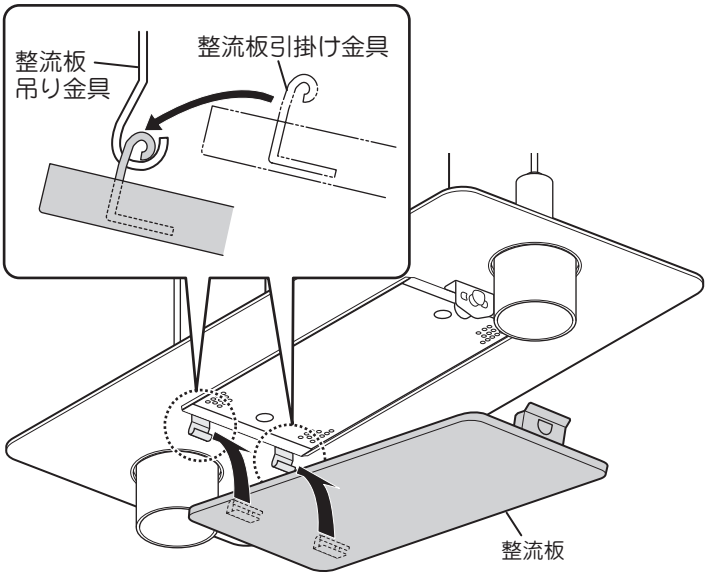
1 **フィルターを取り付けます。**

フィルターの片側を板バネに押し付けながら、反対側を引っ掛け部の上まで持ち上げて取り付けます。



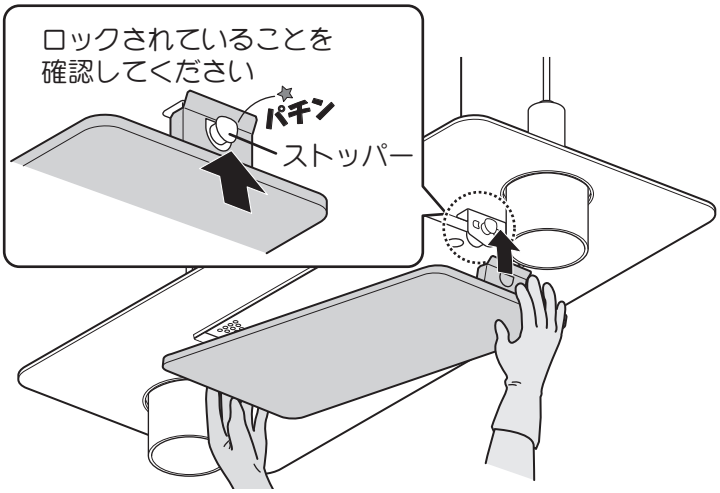
2 **整流板を取り付けます。**

1） 整流板引掛け金具をフードの整流板吊り金具に引っ掛けます。



2） 反対側をゆっくり持ち上げてパチンと音がするまで押し上げてください。

3） 整流板を軽く動かしてみて確実に取り付けられたことを確認してください。



お手入れのしかた（続き）

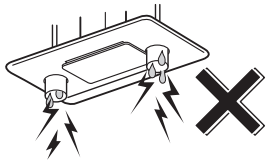
お手入れのしかた

⚠ 警 告

水かけ禁止

● **電気部品は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと**

ショート・感電の
おそれがあります

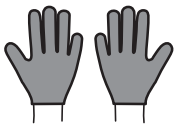


⚠ 注 意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

鋼板の切り口や角でけがをする
おそれがあります



お願い

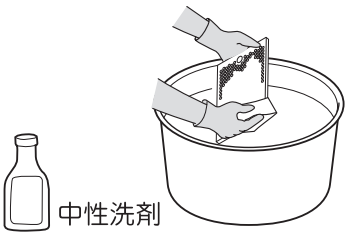
こまめにお手入れしてください。油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗膜面が変質して塗膜はがれの原因になります。早めにお手入れいただきますと、汚れも簡単に落とせますし、塗膜面の劣化も防げます。

■ フィルター

（汚れたらその都度お手入れしてください。）

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

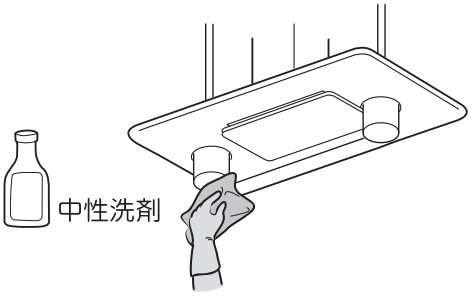
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気を取ってから取り付けてください。



■ フード・整流板・グローブ

（汚れたらその都度お手入れしてください。）

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をやわらかいスポンジや布に含ませ、汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように水で湿らせた布でよく拭き取ってください。



お願い

- 整流板ははずしてお手入れしてください。
  金具が変形するおそれがあります。
- はずした整流板は平らな面でお手入れしてください。
  変形・キズの原因になります。
- 洗剤スプレー等を直接かけないでください。
- 整流板の裏面は汚れが強い場合があります。この場合、中性洗剤溶液に浸して、油が落ちやすくなってから汚れを拭き取ってください。

1P02 0982

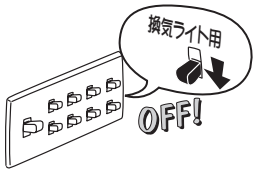
ランプ交換のしかた

本製品は低消費電力で長寿命が特長のLED電球を使用しておりますが、ご使用のランプがつかない場合は、お客様ご相談窓口までお問い合わせください（裏表紙参照）。

⚠ 警告

電源を切る

● **ランプ交換の際は、必ず分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります



分電盤

⚠ 注意

使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**
ランプ周辺が高温となり、やけどをするおそれがあります
また、火災や故障の原因になります

必ず守る

● **ランプは無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないこと**
器具の落下によりけがをするおそれがあります

必ず守る

● **ランプの着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをするおそれがあります

手袋をする

● **ランプ交換の際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

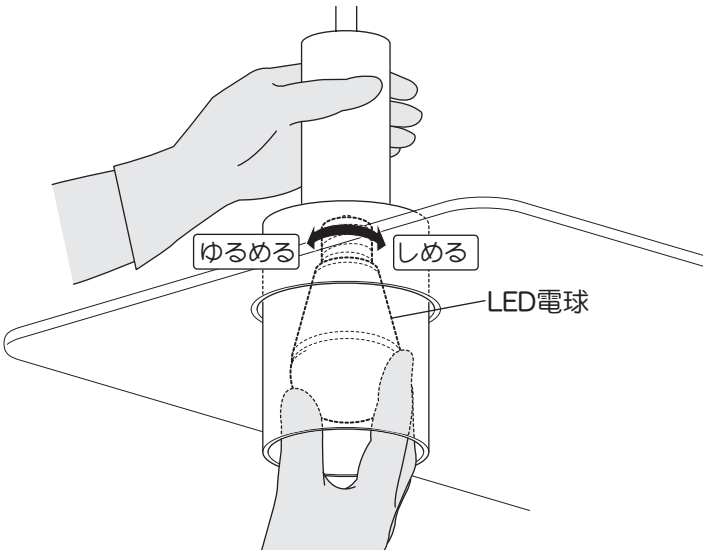
高温注意

● **ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと**
やけどをするおそれがあります

お願い

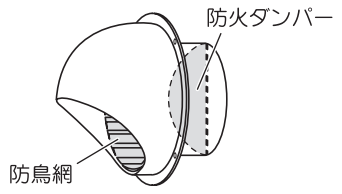
ガラス・陶器類はこわれやすい材料です。乱暴に扱わないでください。

■ 右図のようにソケット部を手で支え、ランプを交換します。



故障かなと思ったら

修理を依頼されるまえに　次の点をもう1度お調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
● **スイッチを入れてもファン・照明の電源が入らない。** ● **ファンがまわらない。**	● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。	● 分電盤のブレーカーを「入」にする。
● **照明がつかない。**	● ランプの異常。 ● ランプが切れている。 ● ランプの取り付けがゆるんでいる。 ● コネクターがはずれている。	● 修理を依頼する。 ● 問い合わせをする。 ● ランプを取り付け直す。（12 ページ参照） ● コネクターを接続する。（組立・取付説明書 14 ページ参照）
● **異常音がする。**	● フィルターが汚れて目詰まりしている。 ● 外からの給気が十分でない。	● フィルターをお手入れする。（11 ページ参照） ● 窓、給気口を開け、十分な給気を確保する。
● **吸い込みが悪い。**	● フィルターが汚れている。 ● 外からの給気が十分でない。 ● エアコンや窓からの風で煙が横に漏れる。 ● 屋外のベントキャップの防鳥網が目詰まりしている。 ● 屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない。 ● 市販のフィルターを重ねている。 	● フィルターをお手入れする。（11 ページ参照） ● 窓、給気口を開け、十分な給気を確保する。 ● 風があたらないようにする。 ● 修理を依頼する。 ● 修理を依頼する。 ● 市販のフィルターをはずす。

1P02 0982

アフターサービス（必ずお読みください）

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後 6 年保有しています。
（補修用性能部品とは、その後の機能を維持するために必要な部品です。）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買い上げ後、取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常のご使用状態において 1 年間です。
  ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
  (1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
  (2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

修理を依頼されるときは　出張修理

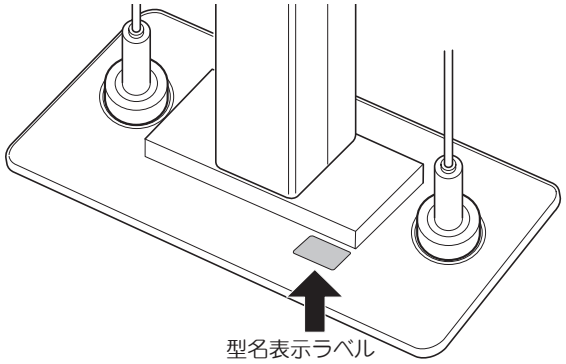
13 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

修理料金の仕組み	● 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
	● 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
	● 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
	● 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	換気ライト
型　　名	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

お買い上げの際に記入しておくとサービスを依頼されるときに便利です。



愛情点検

★長年ご使用の製品の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 運転中に異常な音や振動がある。 ● 焦げ臭いにおいがする。 ● その他、異常・故障がある。	▶	ご使用中止　このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄処分について

- この商品を廃棄処分される場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

仕 様

本製品は換気ライト用ファンユニット「K−FU01」を使用しています。

型　名		定格電圧 (V)	ノッチ	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m^3/h)		騒音 (dB)	製品質量 (kg)
ファンユニット	フード					0Pa	100Pa		
K−FU01	K−EN84□ K−EN85□	100	強	50	85	470	380	43	26.0 26.5
				60	95	455	390	42	
			弱	50	46	290	−	32	
				60	47	260	−	30	

※ 型名の□部分には数字が入ります。

※ 消費電力はファンのみ使用の場合です。照明の消費電力は含まれておりません。

消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。

風量・騒音の記載値は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。

製品の仕様は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

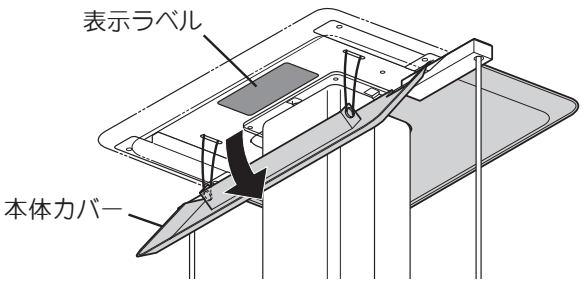
※ 設計上の標準使用期間は、無償保障期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　　日本工業規格 JIS C 9921-2 より引用

環境条件	電圧	単相　100V	
	周波数	50Hz 又は／及び60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a)] 台所　2 410時間／年	
注[a)]	常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。		

● 経年劣化に係わる注意喚起のため、上記の内容を右図の位置に表示しています。本体カバーを開いて確認してください。（本体カバーを開いても配線コードしか見えない場合は、反対側を確認してください。）
なお、表示内容が確認できない、わかりにくいなどの場合はお買い上げの販売店にご相談ください。



お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1．当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2．当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

1P02 0982

保　証　書

型名	K–EN シリーズ
保証期間	1年間　★お買い上げ日　　年　　月　　日
★お客様 ご住所	〒□□□-□□□□
お名前	様　　TEL　（　　）
★販売店 住所	㊞ または サイン
店名	TEL　（　　）

★ 印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理させていただきます。
2．なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3．つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
（1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（2）お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
（3）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
（4）本書のご提示がない場合。
（5）本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
（6）一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
（7）車輌、船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

修理記録	年月日	修理内容	担当者

〔製造元〕
富士工業株式会社
〒252-0206　相模原市中央区淵野辺２丁目１番９号
お客様ご相談窓口　０１２０－０７１－６８６
受付時間 9:00～18:00（土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く）